

7月31日

本日をもって、1学期が終了致しました。6年生だけは、授業時数の確保のため8月7日まで授業を行います。それ以外の学年は終了するため、本日、終業式を校内テレビ放送で行いました。以下の文は、終業式で私が話したことです。

(終業式の校長の話)

この写真を見てください。(右の写真を見せる)

昨日の朝、お友達が「せみがいます」と校長先生に教えてくれました。なかなか飛ばずにじっとしているせみをみていると、「まだ、羽がかわいていないからとべないんだよ」と教えてくれた子がいました。



天気はじめっとしていますが、確実に夏は近づいています。

さて、新型コロナウイルスによる臨時休校など、いろいろあった一学期がきょうで終わりになります。校長先生は、今皆さんが元気に学校に来てお勉強している姿をみていて、とてもうれしいです。

今日は、終業式なので、まず、校長先生から皆さんに通知表をわたしたいとおもいます。担任の先生からは、10月おわりに渡していただくので楽しみにしててくださいね。

1学期始めに校長先生が話したのを覚えていますか。(えどしょうの紙を見せて)

え・・・えがおで

ど・・・どうして、なぜ

しょう・・・いっしょうけんめい

このことについて、1学期どうだったか、校長先生からみた皆さんの成績をつけたいと思います。まず、「え」

朝の元気なあいさつはすばらしいですね。また、帰りには「さようなら」とえがおであいさつしてくれます。さらに、校長先生が草むしりしていると、「お手伝いしましょうか」と話しかけてくれる子ども達がありました。本当にうれしくて、校長先生も笑顔になりました。だから、これは「二重丸」です。

次に「ど」。

授業では、先生からの問いかけに一生懸命考えて発表している人たちをよく見る事ができました。しかし、自分から「どうして」「なんで」と疑問をもって取り組む場面が少なかった陽に思います。期待を込めて「1重丸」です。

最後に「しょう」。

臨時休校があり、新型コロナに対応しなければならない状況で、しっかり学習に取り組むことができました。特に6年生は、一年生のお世話や委員会、掃除など、学校のお手本として頑張っていました。素晴らしいと思います。これは「2重丸」です。

1学期はこのようになりました。2学期は、さらに丸がつくように頑張ってもらいたいと思っています。

その前に、明日から夏休みですね。

いつもと違って、短い夏休みになってしまったことは残念ですが、残念がっていても始まりません。そこで、校長先生から、短い夏休みを充実して過ごすコツをお伝えします。

まず一つは、「自分でやりたいことを計画する」です。

どんな楽しそうなことでも、人から与えられたことはすぐ忘れてしまうし、自分で達成感がありません。そこで、この夏は、ぜひ「自分でチャレンジ」することを考えてみてほしいと思います。

例えば「お料理」です。つくってみたことのない料理を自分でつくれたら素晴らしいと思います。

それから、学区内の探検です。この江戸川台地区には、歴史上大切な場所や有名なお店がたくさんあります。そのような所をじぶんで調べて巡ってみるのも面白いと思います。

誰かと比べて行うのではありません。自分で興味のあることを自分で計画を立てて取り組むことで、忘れられない夏休みにすることができると思います。

2つめは「命を大切に過ごす」です。

これについては、この後落合先生からくわしく話していただくので、よく聞いてくださいね。この二つを守って過ごせば、きっと素晴らしい夏休みなると思います。2学期に、元気に登校する皆さんとお会いするのを楽しみにしています。

生徒指導の落合先生からは、安全に過ごすための四つのポイント（①交通事故防止 ②自然災害の避難 ③不審者対策 ④新型コロナウイルス対策）についてイラストを使いながら説明してもらいました。

この後、児童会の子ども達が「江戸小テレビ」と称して、4月からの江戸小の教育活動の画像を編集した番組を作成したものを放送しました。画像の編集のみならず、テロップをタイミング良く入れたり、効果的なBGMを使用したりと、子ども達のアイディアあふれる放送に子ども達の目は釘付けでした。

1学期が無事に終了できたことは、保護者の方や地域の方の多大なる御協力の賜物に他なりません。本当に感謝申し上げます。新型コロナウイルスの余波は未だ継続しており予断を許しませんが、今後も学校では、感染予防対策を徹底しつつ、望ましい子ども達の教育活動を推進して参ります。2学期も御支援・御協力の程、よろしくお願い致します。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩